

報道関係各位

ギブン・イメージング社、イスラエルを代表するイノベーションを 創出した功績が認められる — カプセル内視鏡 PillCam[®] が上海万博に展示され、 さらにイスラエルの郵便切手の絵柄に採用される —

ギブン・イメージング社(NASDAQ: GIVN、イスラエル・ヨクネアム)は本日、中国 2010 年上海万博のイスラエル館に出展する「世界を変えたイスラエルのイノベーション」を代表するイスラエル企業 3 社中、唯一の医療メーカーとして、イスラエル政府から選出されたことを発表しました。これを記念して、イスラエル郵便会社は PillCam[®] カプセル内視鏡を絵柄とした新しい記念切手を発行しました。さらに、アメリカイスラエル商工会議所(南東地区本部)は、ギブン・イメージング社にイーグル・スター「カンパニー・オブ・ザ・イヤー」賞を授与しました。



イスラエル館 (中国 2010 年上海万博)

中国 2010 年上海万博は、2010 年 5 月 1 日にオープンして半年間開催されます。イスラエル館は、貝殻をモチーフとした設計になっており、イスラエル文化の古代伝統の要素を取り入れ、その一方で、先進性と革新性を表しています。ギブン・イメージング社は、イスラエル政府より、イスラエルを代表するイノベーションを創出したイスラエル企業 3 社中 1 社に選出され、イスラエル館でもひとときわ人の目を惹く展示を行っています。イスラエル館のイメージをご覧になるには、次のリンクをご参照ください。
(http://en.expo2010.cn/c/en_gj_tpl_32.htm)



カプセル内視鏡記念切手「Pill Camera」

イスラエル郵便会社は、上海万博の開催に合わせて、イスラエル館に出展している企業 3 社それぞれの技術を絵柄とした 3 種類の新しい記念切手を発行しました。「Pill Camera」切手には、PillCam[®] カプセル内視鏡と、このカプセル内視鏡が世界で初めて適応され、そして最も広く適応されている人体の小腸がバックに表現されています。切手の発行日には、各社を簡単に説明した特別なパンフレットが切手と共に配布されました。

「ギブン・イメージング社の世界 700 人の社員を代表して、当社の功績を認めてくれたイスラエル政府に感謝の意を表します。万博という重要な場を通して、当社を称えてくれたことを大変光栄に思っています。イスラエルは、高度な技術、とりわけ医療技術の開発と製品化において世界的なリーダーです。当社は、医療の現場を変え、世界中の患者の人生を好転させるブレークスルーを引き起こしてきたイスラエルの連綿たる企業の 1 社に名を連ねました。上海万博では 7,000 万人以上の入場者数が見込まれており、イスラエル館を訪れた誰もが、この PillCam® カプセル内視鏡技術にきっと大きな感銘を受けてくださるものと思っています」と、ギブン・イメージング社のホミ・シャミール社長兼最高経営責任者は述べています。

また、ギブン・イメージング社は、アメリカ・ジョージア州アトランタに本部を置くアメリカ-イスラエル商工会議所南東地区本部から、イーグル・スター「カンパニー・オブ・ザ・イヤー」賞を授与されました。この賞の授与は、企業経営者のリーダーシップの高さ、戦略的プランの実行力、革新的で創造的、かつ起業家精神に溢れる企業資質、高い雇用創出機会の提供、そして顧客からの推薦を基に決定されています。この賞の詳細については、次のリンクをご参照ください。
(<http://www.eaglestargala.com/2010/judging.html>)

「ギブン・イメージング社は、アメリカ南東部に本部（営業とマーケティングの本部）を持つイスラエルを代表するトップ企業であり、この賞の授与に最もふさわしい企業です。同社が大きな功績を果たし、当商工会議所と密接な関係を維持し、アメリカにおける同社への支援活動に対し深い理解と感謝の気持ちを表明していることを大変誇りに感じています」と、アメリカ-イスラエル商工会議所南東地区本部代表の Tom Glaser 氏は述べています。

2010 年上海万博について

中国 2010 年上海万博は、未来の都市生活、革新、相互対話、異文化交流をテーマに、人重視の発展、科学的・技術的革新、文化の多様性、より良い未来のための協調に貢献することを目指しています。開催期間は 184 日間、約 200 の国家機関および国際機関が参加し、中国をはじめ世界中から 7,000 万人の入場者数が見込まれ、万博史上最大の参加規模となることを目指しています。¹

アメリカ-イスラエル商工会議所南東地区本部について

アメリカ-イスラエル商工会議所 (AICC) 南東地区本部は、イスラエルとアメリカ南東部の企業間のビジネスを支援し、新しい市場機会を開拓して、双方の経済発展に資することを目的に 1992 年に設立されました。450 社を超えるメンバー企業を有し、アメリカで最も成果を上げている国家間事業支援機関のひとつになっています。各種の教育プログラム、ネットワーク作りのイベント、事業交流を企画・実行し、イスラエルとの事業への関心を喚起し、有益なハウツー情報を提供し、イスラエルへの事業派遣団の結成を支援し、アメリカ企業とイスラエル企業との事業創出の機会を提供しています。アメリカ-イスラエル商工会議所は、全米に同様の支部を持つアメリカ-イスラエル商工会議所連合会 (AAICCI) の設立メンバーです。

ギブン・イメージング社について

ギブン・イメージング社は、2001 年から、PillCam® プラットフォームのコンセプトを基盤とした革新的で患者様に優しい先進的な消化管診断ツールを提供しています。PillCam® SB は小腸、PillCam® ESO は食道、PillCam® COLON は大腸の自然のままの消化管画像を提供します。PillCam® カプセル内視鏡は、患者様が嚥下するカプセル型の小型ビデオカメラです。ギブン・イメージング社では、他にもカプセル型製品を販売しております。PillCam® カプセル内視鏡が消化管を通過できるかどうか、開通性をみるための AGILE、胃食道逆流症 (GERD) の pH 検査に使用する医療機器としては、カテーテルを使用しない唯一のワイヤレス 48 時間 pH 検査システムの Bravo® があります。ギブン・イメージング社の製品は、最先端のワイヤレス通信技術とソフトウェアを使用することにより、より正確な消化管疾患の診断を可能とし、

¹ <http://en.expo2010.cn/a/20081116/000004.htm>

患者様には、より適切な治療を実現することができます。全てのギブン・イメージング社の製品は低侵襲性で、かつ無拘束であり、患者様は検査中も日常生活を送ることが可能です。ギブン・イメージング社は、2010年4月に、消化管の運動機能を評価する高解像度マノメトリーのパイオニアであり、消化管診断ソリューションの大手プロバイダーである Sierra Scientific Instruments 社を取得しました。これで、Sierra Scientific 社は、ギブン・イメージング社の完全子会社となりました。ギブン・イメージング社の本社、工場、研究開発施設は、イスラエルのヨクネアムにあり、アメリカ、ドイツ、フランス、日本、オーストラリア、シンガポールに子会社があります。

さらに詳しい情報が知りたい方はこちらをご覧ください。<http://www.givenimaging.com>.

日本法人 ギブン・イメージング株式会社について

ギブン・イメージング株式会社(東京都千代田区、社長:今江博之)は、世界で初めてカプセル内視鏡を開発し、現在世界のカプセル内視鏡市場において豊富な経験を持つギブン・イメージング社(Given Imaging Ltd. 2001年NASDAQ 上場)の日本法人であり、日本におけるカプセル内視鏡の製造販売会社です。

<ホームページ>

<http://www.givenimaging.co.jp>

注)日本では、PillCam[®] SB および PillCam[®] SB 2 カプセル内視鏡(小腸用)が承認されています。大腸用の PillCam[®] COLON、および PillCam[®] COLON 2、食道用の PillCam[®] ESO 2 はまだ承認されていません。